

第 112 回講習会
科学英語の書き方とプレゼンテーション
〔共催 精密工学会東海支部〕

協賛 自動車技術会中部支部, 計測自動制御学会中部支部, 日本塑性加工学会東海支部,
日本設計工学会東海支部, (財)名古屋市工業技術振興協会, 愛知工研協会

開催日 2010年7月6日(火) 10.00 ~ 17.00

会場 名古屋大学 シンポジオンホール〔名古屋市千種区不老町〕

地下鉄名城線「名古屋大学」駅下車, 徒歩5分

(地図) http://www.nagoya-u.ac.jp/camp/map_higashiyama/

趣旨 情報化、国際化の進展に伴い、急速にグローバル技術競争が進む中、英語による文書作成およびプレゼンテーション能力のレベルアップを目指した講習会を2003年より開催しており、毎回大変好評を頂いております。この講習会では、特に生の英語によるプレゼンテーションを体験して頂くため、外国人講師には英語で講演をしていただきます。

題目・講師

10.00 ~ 10.10 (開会の挨拶)

10.10 ~ 11.40 技術英語の文法と基礎 (日本語で講演)

誤り易い表現, 文法の基礎, 日本人の英語の癖、適切な表現の選び方等を解説する。

名古屋工業大学 工学教育総合センター 教授 小山 由紀江

〔MA (Univ. of Illinois) 〕

11.40 ~ 12.50 昼休み

12.50 ~ 15.10 (途中10分休憩) 英語によるプレゼンテーション (英語で講演/質問は日本語可)

国際会議に於けるプレゼンテーション (会議での話し方, 発表に役立つ決まり文句等) について紹介する。

名古屋大学 准教授 Edward T.Haig

〔Ph.D. (London Univ.) 〕

15.10 ~ 15.20 休憩

15.20 ~ 16.50 科学英語と技術論文 (英語で講演/質疑)

日常英語と科学技術英語の違い, 技術論文の作成, 査読への対応等について説明する。

名城大学 教授 Petros Abraha

〔工学博士 (名古屋大学) 〕

16.50 ~ 17.00 (閉会の挨拶)

申込締切 2010年6月21日(月)

定員 100名

参加費 会員 7,000円 (学生員 3,000円)、会員外 13,000円 (一般学生 6,000円)・・・教材費込み

会員 5,000円 (学生員 1,000円)、会員外 11,000円 (一般学生 4,000円)・・・教材を各自で購入の場合。(「連絡欄」にその旨を明記ください。)

なお教材（コロナ社刊「科学英語の書き方とプレゼンテーション」定価 2,310 円）は会場にて特別価格（2,000 円）で販売します。

申込方法 東海支部ホームページ（<http://www.jsme.or.jp/tk/>）からお申し込み下さい。

FAX にてお申込みいただく場合は「東海支部第 112 回講習会申込み」と題記し、(1) 氏名、所属学会、会員資格、(2) 参加券送付先（勤務先か住所を明記）、(3) 勤務先名称、所属部課名、所在地、電話番号および FAX 番号、(4) E-mail アドレス（携帯アドレスはお控え下さい）をご記入の上お申し込み下さい。

参加費は、当日受付でお支払い下さい。

申 込 先 日本機械学会東海支部 〒 464-8603 名古屋市千種区不老町
名古屋大学工学部機械工学教室内
電話&FAX (052) 789-4494

ご 注 意 参加決定者には後日参加券をお送りしますので、当日必ずご持参ください。